

令和7年5月21日

お話の扉(読み聞かせボランティアさん)



毎月1回、水曜日の朝時間に読み聞かせボランティアのお話の扉さんが来てくださり、各学級で絵本や紙芝居の読み聞かせをしてくださいます。

お話の扉のみなさんは、総勢10名ほどおられます。

今朝は、3年生の教室で「どんなうんちかな？」の紙芝居の読み聞かせがありました。雨の日で、憂鬱な気持ちで登校してきた児童もいましたが、お話と聞き、笑顔で大笑いをしたり、「次は何がでてくるかな？」とわくわくしたりとみんな笑顔でうれしそうに聞いていました。

毎回、幸せな時間となります。

お話の扉のみなさん、本日もありがとうございました。